

学校法人帯広葵学園

認定こども園

# 帯広の森幼稚園



令和7年度

No.10

令和8年1月27日

園長便り

園長:伊賀 真美

## 3学期がはじまりました

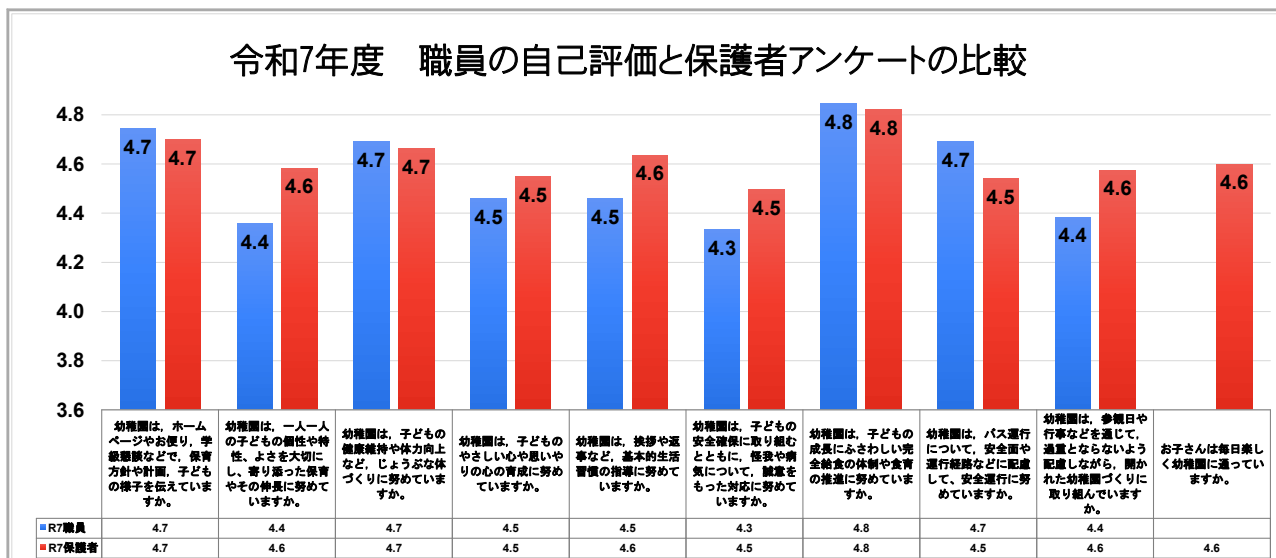
令和8年の新春を迎え、保護者の皆様に謹んでお慶び申し上げます。新しい年が、すべての子どもたちが輝いて生きることのできる年となりますよう、心より願っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月19日、3学期がスタートしました。3学期は、登園日数は短い学期ですが、1年の総まとめをし、次年度へつなげていくとても重要な学期です。年長さんは、小学校への進学の準備、年少・年中さんはそれぞれ一つ上の学年に進級する準備に入ります。この1年、自分が頑張った事を振り返り、残った課題はこの3学期中に達成できるように頑張りたいと思います。次の学年がもうすぐそこまで近づいています！

## アンケートへのご協力ありがとうございました

12月に行ったアンケートの結果を職員の自己評価と比べる形でお知らせします。たいへんよい評価をいただきましたが、これに甘んじることなく、よりよい幼稚園運営を目指していきます。特に食育・給食体制については高い評価をいただきました。これからも生きる力の基礎となる「食べる力」を育てていきます。また、健康でじょうぶな体づくりに取り組むとともに、子どもたちの心と体の安全についても、今年度の反省をもとに職員が協働して進めていきます。今後も保護者の皆様のニーズをしっかりと受け止めながら、子どもたちが笑顔で毎日通える幼稚園になるように力をつくしてまいります。記述覧への回答については別添で配布した資料をお読みください。また、評価を受けた方向性についてはPTA役員の皆様のご意見もいただきながら考えました。後日HPにて公表する予定です。ご協力ありがとうございました。(回答率 職員:100%, 保護者84%)

令和7年度 職員の自己評価と保護者アンケートの比較



※A:とてもそう思う=5点, B:そう思う=4点, C:一部検討が必要=2点, D:改善が必要=1点とした平均値による比較

# 「ちょうせん」の2学期 次へ向かう3学期

2学期終園式では、各学年の「ちょうせん」を発表してもらいました。去年から始めたのですが、次の学年の姿を見て「来年は挑戦名人として発表したい！」と1年間思い続けてくれた子もいたようで、念願が叶って発表する姿に胸が熱くなりました。また、3学期始園式には短い学期が終わったあとの、「年中」「年長」「1年生」になる自分を想像させて、そのためにも3学期もたくさん遊びましょと話しました。私たち職員も、幼児期の遊びの大切さをもう一度見つめ直し、「丈夫な体」「考える力」「豊かな心」を育てていきます。



年少はポックリとコマに挑戦



年中は紐コマを発表



年長はけん玉を披露

## クロカンで体幹を鍛える！

1月20日(火)より、年中長さんはグラウンドでクロスカントリースキーをしています。いわゆるクロカンは上半身と下半身の動きを連動させて行う全身運動で、体幹を鍛えるのに効果的だと言われています。短い時間で行っても運動量が多く、呼吸循環

器系の機能を高める効果もあるそうです。毎年、コースづくりをしていただいたり、職員・園児にご指導いただいているクロスカントリー協会様からは、年齢を問わず誰でも手軽にできるスポーツだとお勧めいただいています。「はぐくーむ」では、無料でいろいろな年代に対応した用具を一日お貸しいただけるそうなので、ご家族でいってみてはいかがでしょうか。



## 永年勤続表彰

このたび、十勝私立幼稚園連合会から 先生・先生・先生の3名が、永年勤続の表彰を受けましたのでご報告いたします。

保護者・地域の皆様のご支援に感謝して、これからも帯広の森幼稚園のかわいい子どもたちのために力を発揮してくれることを願います！

